

科目名	授業形態	担当教員名	
実習前特別講義Ⅰ	講義・実習	田中 義之・今井 絵美子 平口 昌広・菊森 清美	
時間数（単位数）	授業回数	年次	開講時期
30 時間（ 1 単位）	15 回	1 年次	後期
授業の目的・概要			
障害児者の臨床を行うにあたって、まずコミュニケーション障害児者の様子を知ることが肝要である。実際に施設現場を見学することにより、その様子を知る。成人言語障害当事者との対話を通して、症状の実際と当事者の心理を学ぶとともに、言語聴覚士に求められている臨床能力を知る。また子どもの発達については、定型発達を見学実習を通して学ぶ。また急性期リハビリテーションの実際について講義を通して知る。			
授業の到達目標			
コミュニケーション障害者とのコミュニケーションには経験と技術が不可欠である。実習前に少しでも経験を得ることにより、知識、技術の習得を目的とする。			
授業計画			
回	内容		
1	健常児の発達の実際		
2	健常児の発達の実際		
3	健常児の発達の実際		
4	健常児の発達の実際		
5	コミュニケーション障害者の施設見学		
6	コミュニケーション障害者の施設見学		
7	コミュニケーション障害者の施設見学		
8	コミュニケーション障害者の施設見学		
9	コミュニケーション障害者とのコミュニケーションの実際Ⅰ		
10	コミュニケーション障害者とのコミュニケーションの実際Ⅰ		
11	コミュニケーション障害者とのコミュニケーションの実際Ⅱ		
12	コミュニケーション障害者とのコミュニケーションの実際Ⅱ		
13	コミュニケーション障害者とのコミュニケーションの実際のまとめ		
14	急性期リハビリテーションについて		
15	急性期リハビリテーションについて		
成績の評価方法と基準			
種別	割合	評価基準・その他備考	
筆記試験			
レポート・課題	100%	レポート等で評価	
小テスト			
平常点			
その他			
自由記載			
教科書			
書名	著者・編集者名		出版社名
自由記載			
参考文献			
書名	著者・編集者名		出版社名
自由記載			
備考			